

**1. 一次生コン打設**

別所にて、設置架台を杭頭成形装置に固定。

**2. 杭頭成形装置 設置準備**

親フックにて、設置架台（杭頭成形装置）を吊り上げる。に通し、トレミー管吊キャップを用いて、トレミー管を支持する。

**3. 杭頭成形装置 設置**

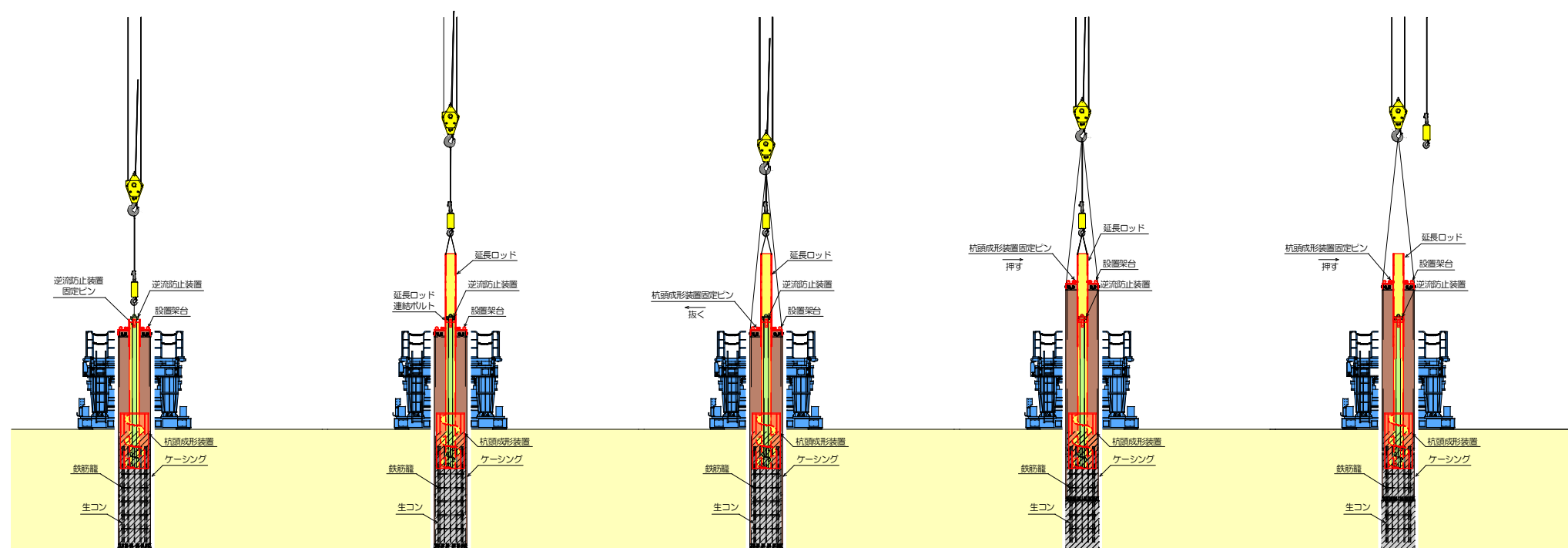
親フックにて、設置架台（杭頭成形装置）を吊り下げる。設置架台取付ボルトにて、ケーシングへ固定する。その後、親フックをフリーにする。

**4. 2次生コン打設  
トレミー管引抜き**

トレミー管を吊バンドにて吊直し、吊キャップを取り外す。2次生コン打設後、トレミー管引抜き。

**5. 逆流防止装置 設置準備**

子フックにて、逆流防止装置を吊り上げ、杭頭成形装置内に、挿入する。



**6. 逆流防止装置 固定作業**

逆流防止装置を固定ピンにて、杭頭成形装置へ固定する。

**7. 延長ロッド 連結作業**

子フックにて、延長ロッドを吊り上げ、連結ボルトにて、杭頭成形装置へ連結する。

**8. ケーシング引き上げ 準備**

親フックにて、ケーシングを吊り込み支持する。子フックにて、延長ロッド杭頭成形装置を支持した状態で、杭頭成形装置固定ピンを抜く。

**9. ケーシング引き上げ**

親フックにて、ケーシングを所定の位置まで吊り上げ支持する。杭頭成形装置固定ピンにて、設置架台に延長ロッド（杭頭成形装置）を固定する。

**10. 杭頭成形処理 開始**

子フックをフリーとする。全周回転掘削機にて、ケーシングを逆回転させながら、徐々に引抜いていく。杭頭成形処理終了後、杭頭成形装置ごとケーシングを引き上げて、全ての施工を終了とする。